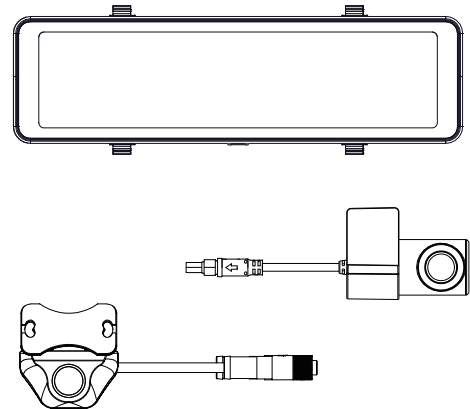




ミラー型ドライブレコーダー 取扱説明書 SKY-LM09X



ミラー交換型ドライブレコーダーをご購入いただき、ありがとうございます。

本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

特に安全上のご注意“(P4～7)” 使用上のご注意“(P8～13)” はご使用前に必ずご一読ください。

お読みになった後はいつでも確認できる場所(グローブボックス等) に必ず保管してください。

製品の仕様(外観、付属品、ビューア画面等) は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

もくじ

安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
製品の特長	13
製品の構成	15
各部名称	16
車両への設置(本体)	23
車両への設置(フロントカメラ)	25
車両への設置(リアカメラ車内取り付け)	27
車両への設置(リアカメラ車外取り付け)	29
車両への設置(フロントカメラの調整方法)	32
車両への設置(リアカメラの調整方法)	33
車両への設置(システム)	34
microSDカードの挿入、取り出し方法	36
microSDカードのフォーマット	37
設定メニュー	39
設定	40
画面の表示	44
録画方式	47
録画可能容量	52
ファイル構成とタイムギャップ	54
microSDカード内の構成	55
ファイルの再生	56
ファイルの削除	58
画面の表示	59
microSDカードをパソコンに挿入した時の注意点	60
専用ビューア	61
製品仕様	72
保証書	74

安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項または、警告事項は安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。記載されている注意、警告事項は危険な状況をすべて網羅しているわけではありません。使用に際しては十分に注意してください。
- 取扱説明書は保証書と一緒にお使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

警告

誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⊘ この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

注意

誤った取り扱いをすると人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

取り付け、配線について

警告

- ⊘ **DC12V・24V マイナスアース車以外で使用しない**
DC12V・24V マイナスアース車以外で使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- **エアバッグシステムの動作を妨げる位置には絶対に取り付け、配線をしない**
エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグの衝撃で製品や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。
- **視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない**
運転操作を妨げる場所：ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルの近くなど。
交通事故やけがの原因となります。
- **取り付けやアース配線に保安部品を使わない**
保安部品：ステアリング、ブレーキ系統、燃料タンクなどのボルトやナット類など。
制御不能や発火、交通事故の原因となります。

安全上のご注意

警告

- ⊘ **車両メーカーが指定する禁止エリアに取り付けや配線をしない**
カメラやセンサーなどの車両装置の動作を妨げる恐れがあり、交通事故の原因となります。禁止エリアは車両メーカーにお問い合わせください。
- ❗ **取り付け、配線は安全のため専門業者に依頼する**
取り付け、配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をするると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの専門業者にご相談ください。
- **配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外す**
マイナス端子を外さずに作業すると、ショート事故による感電やけがの原因となります。
- **正規の接続をする**
誤った接続をすると火災や事故、故障の原因となります。
- **コード類は取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないように固定する**
ステアリングやブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。
- **車体やねじ部分、シートレールなどの可動部に配線を挟み込まない**
断線やショートにより火災や故障、感電の原因となります。
- **コード類の配線は高温部を避けて行う**
コードの被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。

注意

- ⊘ **水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所には取り付けない**
水や油煙などが入ると発煙や火災、故障の原因となります。
- **振動の多い場所や不安定な場所には取り付けない**
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。
- ❗ **付属の電源ケーブルを使用する**
付属品以外の電源ケーブルを使用すると、火災や感電の原因となります。また、電源ケーブルの改造は行わないでください。

安全上のご注意

■ スーパーキャパシタについて

スーパーキャパシタを内部電源として使用しています。外部電源が遮断された後（車の電源が切れたとき）に録画ファイルを保存する等で使用されます。また、スーパーキャパシタの充電時間（本体の電源オン時間）が3分未満の場合、正常なシャットダウンが保証されない場合があり、以下の現象が発生する可能性があります。

- スーパーキャパシタの充電時間が極端に短い場合、LCD が黒画になる。
- シャットダウン ログ（See You !）が表示されない、または不完全に表示される。
- 破損ファイル（録画時間が無いファイルや、0 秒表示のファイル）が生成される。
- 設定内容が保存されない（例：カメラ切替の設定、カメラ表示調整、明るさの設定など）。
- SD カードのファイルシステムを常時監視している為、SD カードのフォーマットを要求するメッセージが表示される。

■ 内蔵電池（リチウムマンガン電池）について

本製品は時計のバックアップをするためのリチウム二次電池を内蔵しています。購入直後はバッテリーが十分に充電されていませんので、時刻がリセットされるときは本製品の電源を1～2時間オンにして充電してください。

⚠ 危険



- 内蔵電池を分解したり、改造しない
- 本体以外で充電しない
- 加熱したり、火の中に入れない
- 火のそばやストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下など、高温の場所で使用したり、充電、放置しない
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。



- 電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受ける
目に障害を与える原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警告



- 所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは充電をやめる



- 電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形したときは使用しない

使用について

⚠ 警告



- 本機を分解、改造しない

火災や感電、故障、データ損失の原因となります。分解、改造が故障の原因と認められた場合、保証は適用されません。



- 運転中に操作しない

交通事故やけがの原因となります。必ず安全な場所へ車を停車させ、パーキングブレーキをかけた状態で操作を行ってください。

- 機器内部に水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。



- 故障や異常な状態のまま使用しない

万一煙が出る、変なにおいがする、内部に異物が入った、水がかかったなどの場合はただちに使用を中止してください。そのままご使用になると事故や火災、感電の原因となります。お買い上げの販売店、もしくは弊社サービスにご相談ください。

- ヒューズは必ず規定容量品を使用する

ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量品と交換してくだ

⚠ 注意



- 本機を車載用以外には使用しない

火災や感電、故障、けがの恐れがあります。

使用上のご注意

- ほかの無線機やテレビ、テレビチューナー、ラジオ、パソコン、GPS などの近くで使用すると、影響を受けたり与えたりすることがあります。
- 本機を高温、及び低温に長期間放置しないでください。一定以上の高温下、低温下では異常な動作をする場合があります。結露のない状態でご使用ください。
- レンズは常に清潔な状態でお使いください。レンズが汚れますと画質が低下します。お手入れはレンズクロスなどで拭いてください。
- 長時間使用する場合、通風しを良くしてください。本体の温度が上昇し、変形や故障の原因になることがあります。
- バイザーはゆっくり下げてください。本体に接触してカメラの向きが変わる可能性があります。
- 本機の掃除やお手入れの際には、水、ワックス、その他の洗剤をかけないでください。故障や感電を引き起こす可能性があります。
- 本機で録画した映像はプライバシーや著作権の侵害など、法や条例に接触しないよう注意してご利用ください。
- 本機は本来の使用目的以外ではご使用にならないでください。
- 本機は日本仕様です。海外ではご使用になれません。

使用上のご注意

使用できる microSD カードについて

本書では特にことわりのない限り「microSDHC カード」、「microSDXC カード」を「microSD カード」と総称して表記しています。本機では下記の SD 規格に準拠した microSD カードに対応しています。下記以外の microSD カードは使用できません。

• microSDHC カード

容量：16～32GB、スピードクラス：CLASS10 以上

• microSDXC カード

容量：64GB～128GB スピードクラス：CLASS10 以上

※microSD カードを使用する場合は、初めに本機でフォーマットを行ってください。

microSDカードの注意事項

- 本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。
- 本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用すると正常に動作、録画ができない場合があります。
- 他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は本機でフォーマットを行ってください。
- microSD カードは分解、改造、その他加工はしないでください。
- 定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかご確認ください。安心してお使いいただくため、定期的なフォーマットしていただくことをお勧めします。
- 大切なデータはパソコンや他の記録メディアなどに保存（コピー）してください。
- microSD カードは消耗品です。定期的に新しい microSD カードに交換することをお勧めします。

使用上のご注意

microSD カードのフォーマットについて

本機で使用する microSD カードは専用のファイルシステムとなっており、基本的にフォーマットを行う必要はありません。

正常に書き込み、読み込みができない場合や、動作が不安定な場合にフォーマットを行ってください。

microSD カードの注意事項 (⇒P.9)

フォーマット方法 (⇒P.38)

パソコンでの表示容量について

専用のファイルシステムとなっているため、使用した microSD カードをパソコンに接続した際、録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

表示例



録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

使用上のご注意

電源が入ったままの状態でも microSD カードの抜き差しを行うと録画されたファイル、または microSD カードが壊れてしまうなど、ドライブレコーダーが正常に動作しなくなる場合がありますので下記手順をお守りください。

microSD カードの抜き差し手順

<microSD カードの抜き方>

1. ドライブレコーダーの電源をオフにして、画面が消灯したことを確認します
2. ドライブレコーダーから microSD カードを取り出します。microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜きます。

<microSD カードの挿し方>

本体の電源が切れている状態で microSD カードを挿入します。microSD カードの向きに注意して、カチッと音がするまで挿入してください。

⚠ 注意

- ❗ 本製品は、電源が入ったままで microSD カードを抜くと、本体が強制終了しますので、その際は再度 microSD カードを挿入し、「電源ボタン」を長押し (3 秒以上) するか、エンジンを再始動 (ACC オン) して下さい。

使用上のご注意

⚠ 注意

本体の電源が入ったままの状態、電源ケーブルまたはカメラケーブルの抜き差しを行うと、ドライブレコーダーが正常に動作しなくなる場合や、microSD カードのフォーマットを要求してくる場合があります。必ず電源が切れている状態で行ってください。

⚠ GPS信号受信の注意事項

- GPS 衛星は米国政府によって運用されている測位システムです。
- 初めてご使用になるときや長い間電源を入れていなかったときなど、内部の二次電池が充電されていない場合、GPS 衛星から信号を受信し位置を測位するまで長時間かかる場合があります。
- GPS 衛星からの信号を受信できない場所（トンネルや地下、ビル等に囲まれた場所など）では、位置情報が記録されません。
- 受信環境によって位置の測位に時間がかかる場合や、位置情報にズレが生じることがあります。
- 熱線反射タイプ、または熱線吸収タイプのフロントガラスには電波を通さないものがあり、GPS 衛星から信号を受信できない場合があります。フロントガラスの種類、電波透過性の詳細については販売店やカーディーラーにお問い合わせください。
- 純正ならびに市販の電子ミラーやミラー型ドライブレコーダーに取り付けた場合、GPS 受信に妨害が発生し、受信速度が低下する可能性があります。

使用上のご注意

保証範囲

- 本製品は事故などで衝撃のあった時点で録画するイベントレコーダーではありません。
- ドライブレコーダーは、すべての状況において映像を録画することを保証するものではありません。録画ファイルの間にはタイムギャップ（無録画時間）が存在します。
- 録画された映像は事故を起こした場合の示談交渉や法的手続きにおいて参考録画としてご利用いただけますが、直接的証拠として保証されるものではありません。
- 本製品は安全運転補助装置であり、故障による損害、データ損失による損害、その他の本製品を使うことにより発生する損害に対して弊社は責任を負いません。
- 本製品は車の状態や車両事故などで製品が破損したり、microSD カードの問題で録画ができない場合もあり、それらにより生じる損害に対して弊社は責任を負いません。
- 車両運行前に製品の動作状態をご確認ください。

次の場合は故障ではありません

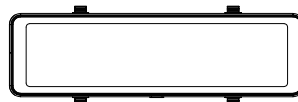
- LED の信号機やテール / ストップ / ウィンカーランプは録画した映像で点滅、または消灯のように映る場合があります。
- 動作中に再起動し、「常時録画を開始します」のアナウンスがあることがあります。
- G センサーは衝撃の方向によって検知が異なるため衝撃検知録画ファイルが生成されない場合があります。
- プラス電源を始めて接続する際や、取付後の再接続でプラス電源を車両側電源を改めて接続した場合は、内部のスーパーキャパシタの影響で一時的に本体が起動し画面が表示する場合があります。起動後は 5 秒以内にシャットダウンしますので問題は有りません。

製品の特長

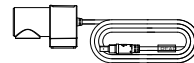
- **フルHD ドライブレコーダー+デジタルバックミラー**
前後2つのカメラで高画質録画をすると同時に、広角映像をミラーに映すことで、安全に後方確認をすることができます。
- **明るい液晶**
高輝度LCDの採用で明るく見やすい。
- **防水リアカメラを採用**
リアカメラを防水対応とすることで、これまで車内に取付けができなかった車種にも車外取り付けが可能。防水レベルはIP67対応。
- **STARVIS/ 防眩機能搭載夜間の走行を安全にサポート**
カメラに、STARVIS 技術を搭載した高性能 CMOS イメージセンサーを使用。昼夜問わず映像の撮り逃がしを防止します。また、防眩効果で、夜間の後続車両のヘッドライトの眩しさを自動で軽減します。
- **ハイダイナミックレンジ(HDR)/ ワイドダイナミックレンジ(WDR)**
明暗差が激しい映像でも広ダイナミックレンジ技術により、白飛び / 黒つぶれを抑えます。フロントカメラに WDR、リアカメラに HDR を搭載。
- **スムーズな映像**
リアカメラは、高フレームレート (55fps) 採用でストレスが無いスムーズな動きを再現。
- **リアカメラ映像拡大表示**
リアカメラ映像を画面内のアイコンタップで拡大(×1.5倍 / ×2倍)表示可能。
- **録画方式**
常時録画、手動録画、衝撃検知録画、タイムラプス録画
- **スモークガラス設定搭載**
リアガラスの濃淡に対し3段階の明るさで調整ができます。
- **車内後方の同乗者や座席、荷物が視界が遮られても、後方の視界を確保**
同乗者や荷物などで視界が遮られる場合や、雨天や夜間など視界が悪くなる場合など、後方視界確保が困難になる場面で車両後部に取り付けた 200 万画素の高画質リアカメラが、クリアで広範囲な映像で運転をサポートします。
- **リパースギア運動で駐車時の後方確認をサポート**
本製品とリパースギアを連動することで、シフトレバーをリパースに入れた際、画面表示が下方に下がり後方も分かりやすくなり駐車をサポートします。
※リパース連動線を接続して下さい。
- **GPS**
GPS は本体に内蔵し、面倒な配線が不要。
- **専用ビューア**
記録した位置情報や G センサーのグラフを表示して再生することができます。

製品の構成 (同梱品一覧)

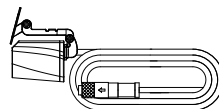
- 製品購入後、同梱品をご確認ください。



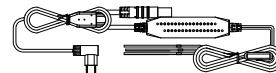
ミラー型ドライブレコーダー本体



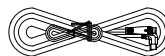
フロントカメラ
(ケーブル長 0.5m)



リアカメラ (車内用ブラケット付き)
(ケーブル長 1.0m)



直接電源ケーブル (ケーブル長 4.5m)



リアカメラケーブル
(ケーブル長 9.5m)



本体固定バンド (長い) ×2 本
本体固定バンド (短い) ×2 本



車外用ブラケット



フロントカメラ用
両面テープ予備 x1



リアカメラ用
両面テープ予備 x1



車外用ブラケット用
固定ねじ



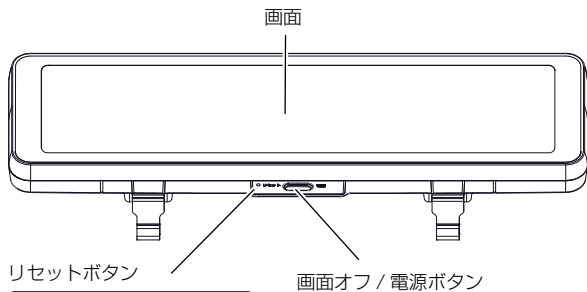
SD カードアダプター
microSDHC カード 32GB



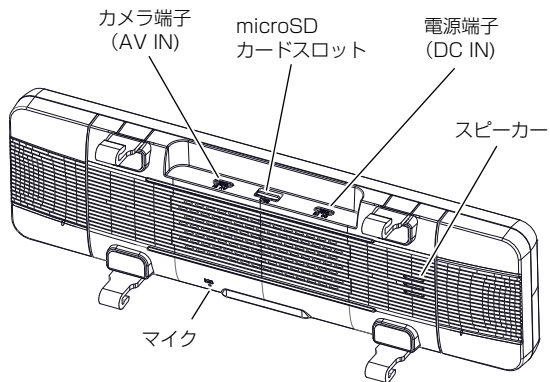
取扱説明書
(保証書付き)

各部名称

■ミラー型ドライブレコーダー本体

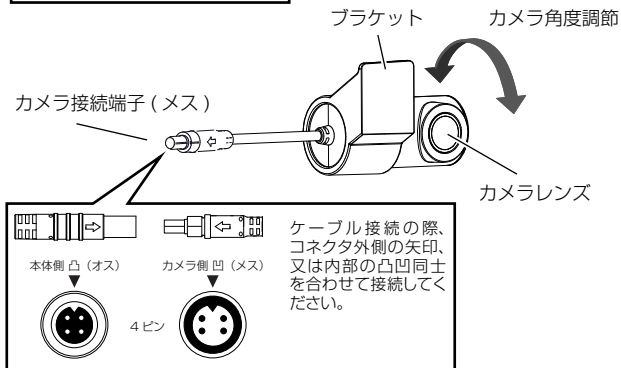
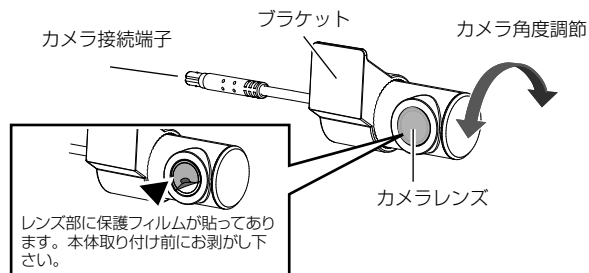


正常に動作しないときに、
伸ばしたクリップなどを差
し込んで押ししてください。

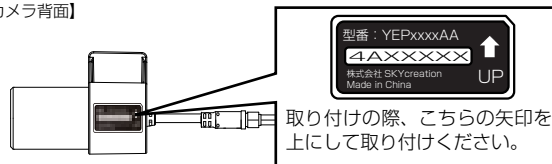


各部名称

■フロントカメラ

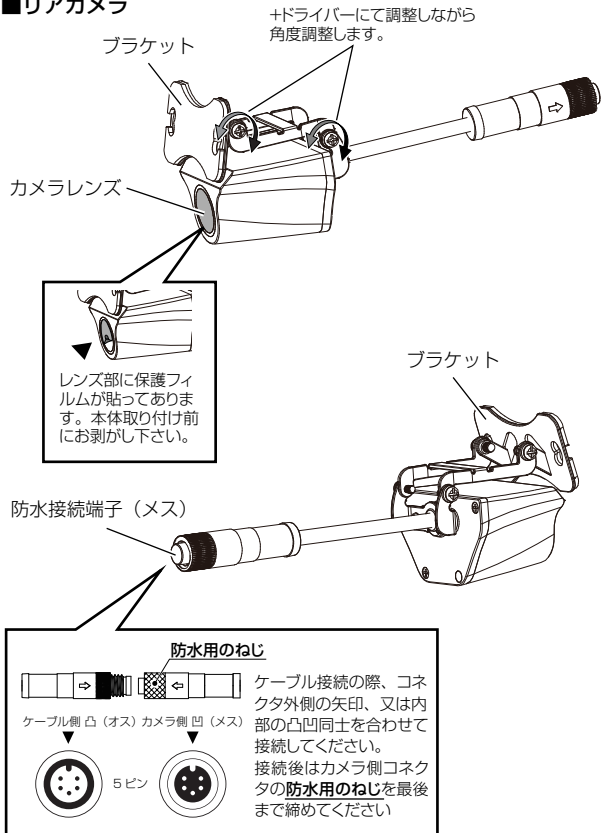


【カメラ背面】



各部名称

■リアカメラ



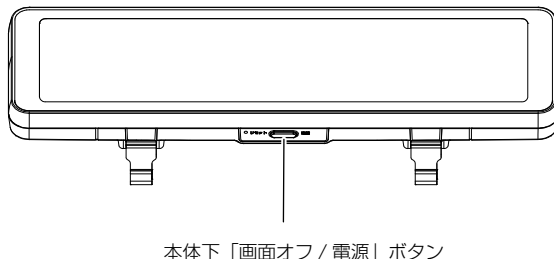
各部名称

■電源オン/電源オフ

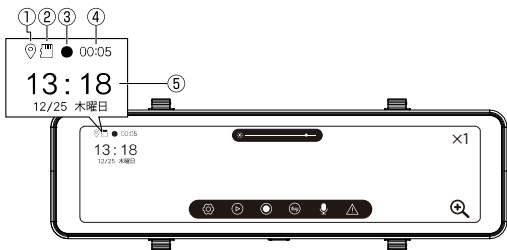
お車のエンジンを始動、(ACC がオン) に連動して【電源がオン】します。
お車のエンジンを停止、(ACC がオフ) に連動して【電源がオフ】します。

■本体での操作

「画面オフ/電源」ボタンを長押しで【電源がオフ】になります。
電源オフ状態から長押しすると再び【電源がオン】します。
※「画面オフ/電源」ボタンの短押しで【画面がオフ】します。
再び短押しすると【画面がオン】されます。
画面タップでも元の画面に切り替えることができます。



各部名称



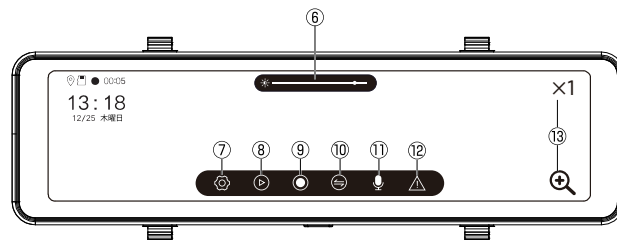
※画面の表示は、リアカメラ画面の状態です。

■ 画面名称

上記図の様に本体に電源が入ると左上にアイコンなどが表示されます。

- ① GPS
GPS の受信状態を表示します。
GPS 受信中 : (緑)
GPS 未受信 : (白)
- ② SD カード
SD カードの状態を表示します。
SD カード挿入時 : (SDカードアイコン)
SD カード未挿入 / 未フォーマット時 : (SDカードアイコン)
- ③ 録画マーク
録画中 : (赤表示点滅)
録画停止中 : (表示なし)
衝撃検知録画・手動録画時 : (黄表示点滅)
- ④ 録画時間
録画時間を表示します。
常時録画時 : 赤
衝撃検知録画・手動録画時 : 黄
- ⑤ 日時表示
日時曜日を表示します。

各部名称



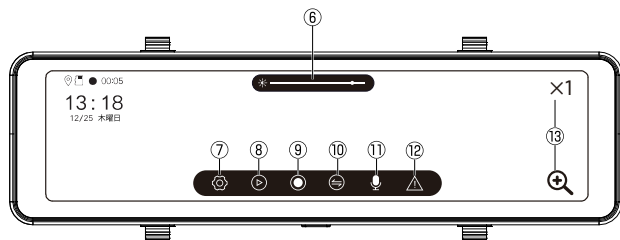
※画面の表示は、リアカメラ画面の状態です。

■ 操作アイコン一覧

画面をタップすると、上記図の様に画面に各操作アイコン一覧が表示されます。各アイコンを押すと下記の様な切り替えが出来ます。

- ⑥ 画面輝度調整
画面の明るさを調整します。
- ⑦ 設定メニュー
設定メニューに移動します。
- ⑧ 再生メニュー
再生メニューに移動します。
- ⑨ 録画操作
録画を開始 / 停止ができます。
録画中 : (赤表示)
録画停止 : (白表示)
- ⑩ カメラ切り替え
画面に映るカメラの切り替えができます。
リアカメラ⇄フロント / リアカメラ⇄フロントカメラ
- ⑪ 音声録音
録画中の音声録音を ON/OFF できます。
音声 ON : (マイクアイコン)
音声 OFF : (マイクアイコン)

各部名称



※画面の表示は、リアカメラ画面の状態です。

■ 操作アイコン一覧つづき

画面をタップすると、上記図の様に画面に各操作アイコン一覧が表示されます。各アイコンを押すと下記のような切り替えが出来ます。

② 手動録画

手動録画を開始します。手動録画が終わると常時録画に戻ります。

⑬ リアカメラ画面の倍率

表示倍率の変更が出来ます。

アイコンを押すたびに×1⇒×1.5⇒×2と切り替えが出来ます。

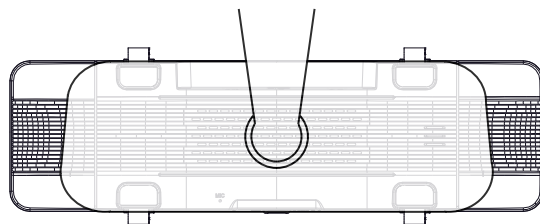
- 拡大方法は、(⇒P.33)「**■ レンズの角度調整**」の「2.」の項目で調整をするリアカメラの「録画したい映像範囲」の中心部から拡大されます。画面を見ながら上下にスワイプして、お好みの表示位置に調整してください。但し、画面の上下スワイプは、操作アイコンが非表示時のみ操作が有効です。
- 画面表示の倍率変更は、変えるたびに表示位置を調整してください。最後に調整した倍率の位置でメモリーされます。

※ 倍率表示 / アイコンは、リアカメラ画面の時のみ表示され、調整が出来ます。

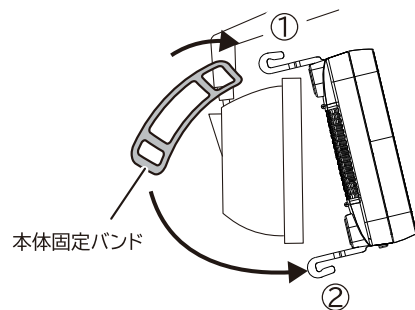
車両への設置 (本体)

■ ミラー型ドライブレコーダー本体取り付け

1. 本製品が車両ミラーの中央に来るように取り付け位置を決めます。

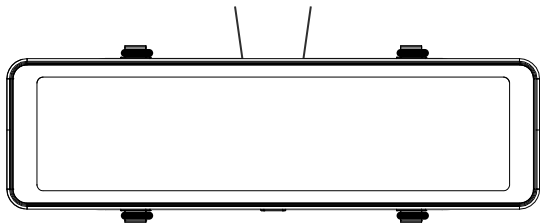


2. 本体固定バンドを車両ミラーに①、②の順に本製品のフックに取り付けてください。



車両への設置（本体）

■ ドライブレコーダー本体取り付け



3. リアカメラの映像を確認しながら、カメラの角度調整を行ってください。
詳しくは(⇒P.33)を参照。

⚠ 注意

- ・プラス電源を始めて接続する際や、取付後の再接続でプラス電源を車両側電源を改めて接続した場合は、内部のスーパーキャパシタの影響で一時的に本体が起動し画面が表示する場合があります。起動後は5秒以内にシャットダウンしますので問題は有りません。

⚠ 警告

- ・本製品が既存ルームミラーにしっかり装着されているかご確認の上、走行してください。
- ・走行中、運転者によるミラーの角度調整は大変危険ですので、絶対におやめください。
- ・本製品は、既存ミラーとは距離間、視界の範囲が異なりますので、ご注意ください。
- ・本製品の分解、改造などは絶対にしないでください。本製品の故障・破損の原因になります。

車両への設置（フロントカメラ）

■ 取り付けの前に…

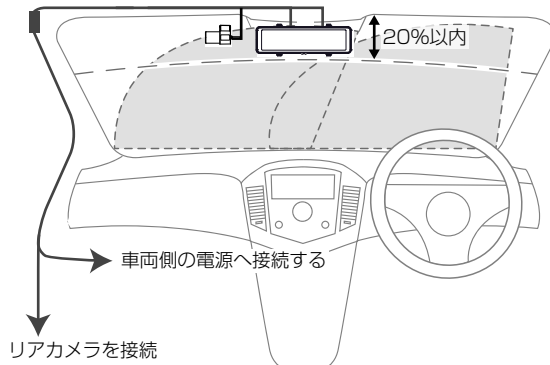
取り付け作業を行う前に「安全上のご注意」を再確認し、必ずお守りください。また、取り付け時の注意に従い作業を行ってください。

⚠ 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください

取り付け時の注意

- フロントカメラは必ずフロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けて下さい
- 視界の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 検査標章などを避けて取り付けください。
- 両面テープは再接着できません。ブラケットを仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。
- ケーブルは運転の妨げにならないようテープやクランプで固定するなどしてください。

■ 取り付けイメージ

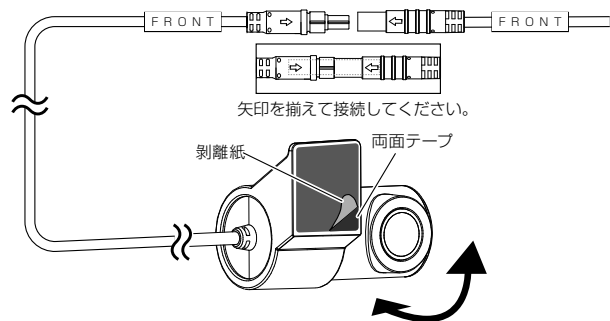


車両への設置（フロントカメラ）

■ カメラの取り付け

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、ガラスの汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. 本体の取り付け位置を決めたら両面テープの剥離紙を剥がし、本体をガラスにしっかりと貼り付けます。

※両面テープは再接着できません。
本体を仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。



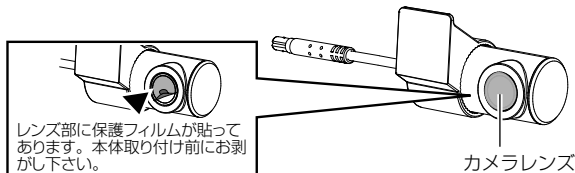
矢印を揃えて接続してください。

両面テープ

剥離紙

3. カメラ本体をまわして角度を調整します。

※フロント用カメラには、「FRONT」のタグが付いています。

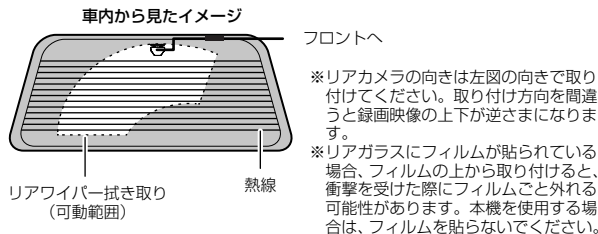


カメラレンズ

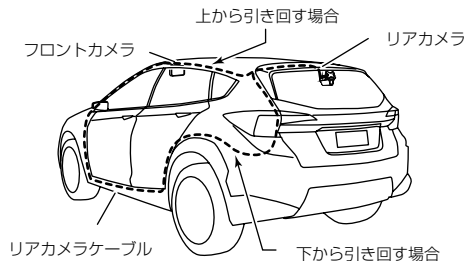
車両への設置（リアカメラ車内取り付け）

■ 取り付けの前に

リアガラスに熱線がある場合は、熱線に取付ブラケットの両面テープを貼り付けしないでください。両面テープをはがす際、熱源を破損させるおそれがあります。



■ ケーブルの引き回し例



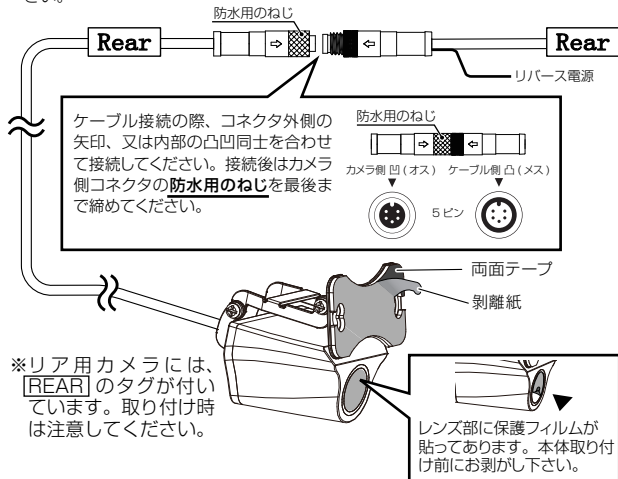
※上記のイラストは一例です。お客様の車種に合わせて配線してください。
※ケーブルが視界の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように配線してください。
※バックドアやトランクなどを開閉し、ケーブルが挟まれないか確認してください。またバックドアやトランクなどを開閉したときに、ケーブルが引っ張られる場合は、ケーブルを余分にたるませて配線してください。

車両への設置（リアカメラ車内取り付け）

■ カメラの取り付け

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、ガラスの汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. 本体の取り付け位置を決めたら両面テープの剥離紙を剥がし、本体をガラスにしっかりと貼り付けます。

※両面テープは再接着できません。
本体を仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。



3. ブラケットのねじ 4 本をドライバーにて緩めながらカメラの角度を調整します。



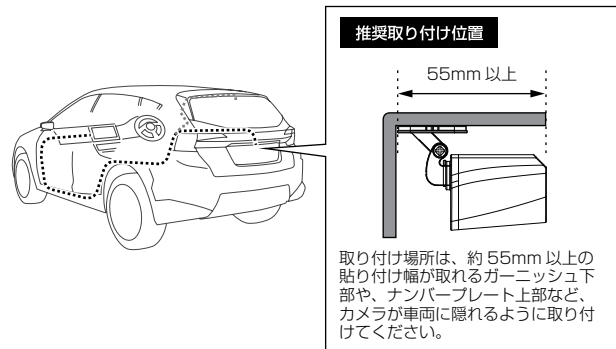
車両への設置（リアカメラ車外取り付け）

■ カメラ取付時の注意



注意

カメラの前面部は「道路運送車両の保安基準第 18 条第 1 項第 2 号」に準拠しています。保安基準に適合させるために以下“推奨取り付け位置”に取り付けてください。



取り付け方向

リアカメラは、下記の向きで取り付けてください。リアカメラの方向を間違えると映像が上下逆さまになります。



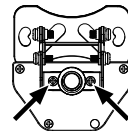
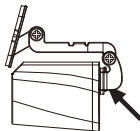
車両への設置（リアカメラ車外取り付け）

⚠ 注意

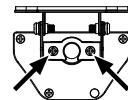
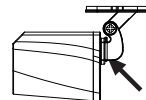
- 車種や組み合わせる機器によって、別途ケーブルが必要な場合や接続ができない場合があります。
- 取り付ける前に仮接続をして、正常に動作・正常な映像がモニターに表示されることを確認してください。接続機器によって、機器側の設定が必要な場合があります。詳しくは接続機器の取扱説明書をご参照ください。
- ナンバープレートを隠さないように出来るだけ中央付近へ取り付けてください。
- 取り付け後、24 時間は雨に濡らしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えないでください。
- 接続が終わり、バッテリーの一端子をもとに戻したら、ブレーキランプ、バックランプ、ウィンカー等の電装品が正常に動作するか確認してください。
- シフトレバーをリバースにしたときのモニター（ナビゲーション等）のカメラ映像表示方法は接続機器の取扱説明書をご覧ください。

車両への設置（リアカメラ車外取り付け）

■ カメラブラケットの交換



1. カメラ本体から、2本のねじを外し、車内用ブラケットを取り外します。

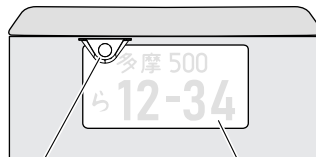


2. 取り外した2本のねじを使用し、車外用ブラケットを左図の向きでカメラ本体に取り付けます。

■ カメラの取り付け

【■カメラ取付時の注意】に従い（⇒P.29）の内容と同様にケーブルの接続を行い、取り付けてください。

車外から見たイメージ



リアカメラ

ナンバープレート

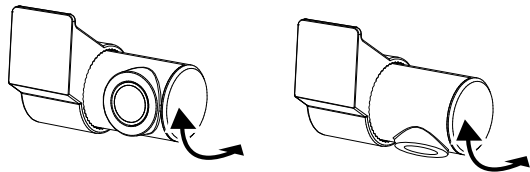
注意

標準でリアカメラが取り付けられている場合は、標準のリアカメラ映像に影響のない位置へ取り付けてください。

車両への設置（フロントカメラの調整方法）

■ レンズの角度調整

1. カメラを貼り付け後、ブラケット部をしっかりと保持し、カメラレンズ部の円柱形状を回転させることにより、レンズの上下方向を調整できます。



2. 録画したい映像範囲は、本体画面内の「カメラ切り替え」ボタンで2画面状態にし、画面を見ながら調整してください。



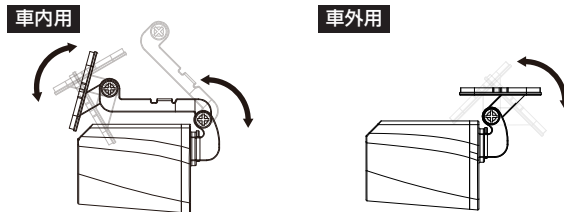
※画面の表示は、リアカメラ画面の状態です。



車両への設置（リアカメラの調整方法）

■ レンズの角度調整

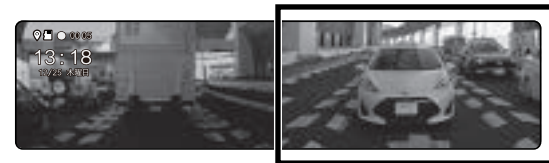
1. カメラを貼り付け後、ブラケット部をしっかりと保持し、左右のねじを緩めることにより、カメラ本体の位置を調整できます。



2. 録画したい映像範囲は、本体画面内の「カメラ切り替え」ボタンで2画面状態にし、画面を見ながら調整してください。



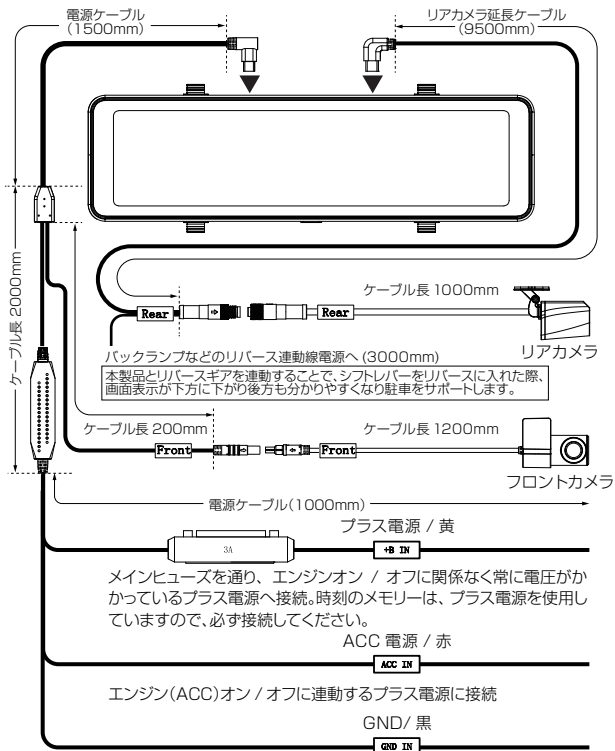
※画面の表示は、リアカメラ画面の状態です。



車両への設置 (システム)

■ 接続方法

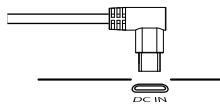
フロント / リアカメラ、カメラ分配ケーブル、リアカメラケーブル、電源ケーブルを接続します。



車の金属部分 (バッテリーのマイナス側と導電しているシャーシなど) へ接続

車両への設置 (システム)

■ ケーブル接続時の注意事項



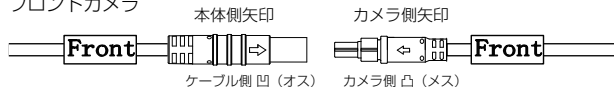
※本電源ケーブル / カメラケーブルは、本機専用となります。他の機器 (スマートフォン、PC など) への接続は行わないでください。故障の原因になります。

■ 接続後の確認

1. ケーブルの接続時、コネクタ部の矢印と形状を確認し、下記図の様に向きに気をつけて接続してください。
2. ケーブルの接続後、余ったケーブル類は運転の妨げにならないよう束ねてテープやクランプで固定する必要があります。
3. お車のエンジンを始動、または ACC をオンにして本機の電源をオンにします。問題なく本機が動作することを確認してください。

フロントカメラ / リアカメラの形状を下図の項目を確認し、同じ名称のコネクタを接続ください。

フロントカメラ



リアカメラ



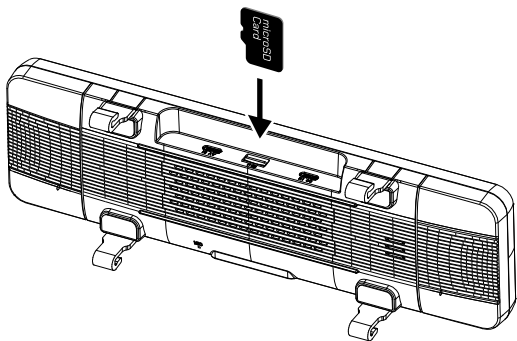
リアカメラはカメラ側コネクタの防水用のねじを最後まで締めてください。

microSD カードの挿入、取り外し方法

microSD カードの抜き差しを行う場合は、必ず本体の電源がオフで画面が消灯していることを確認してから行ってください。本体動作中に microSD カードを抜いた場合、『microSD カード異常が発生しました。microSD カードを確認してください。』等の表示が出る場合があります。

■ microSD カードの挿入

microSD カードは下図の向きでカチッと音がするまで挿入します。



■ microSD カードの取り出し

microSD カードを取り出すときは、軽く押し込み、少し飛び出してから丁寧に引き抜きます。

※ 無理な力で行うと破損の原因になります。

microSD カードの挿入、取り外し時は落下、紛失にご注意ください。
また、常に microSD カードをケースに入れて持ち運びください。

microSD カードのフォーマット

■ microSD カードのフォーマットについて

本機で使用する microSD カードは専用のファイルシステムとなっております。また microSD カードは定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかをご確認願います。安心してお使いいただくため、1 ヶ月に 2 回程度は microSD カードのフォーマットを行うことをお勧めします。

※ フォーマット時にはすべてのデータが削除されます。大切なデータは必ずパソコンなどにバックアップを作成してください。

■ microSD カードの挿入後の認識不良について

microSD カードを挿入後、「microSD カードがありません。microSD カードを挿入してください」画面表示及び、音声案内が発生する場合や、「microSD カード異常が発生しました microSD カードを確認してください」と画面表示された場合は、本機に適合しない、または microSD カードの不良の可能性がありますので、microSD カードの交換をおすすめ致します。

⚠ フォーマットは必ず本機で行ってください

※本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。

※本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用すると正常に動作、録画ができなくなる場合があります。

※他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は本機でフォーマットを行ってください。

※定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかご確認ください。

パソコンでの表示容量について

専用のファイルシステムとなっているため、使用した microSD カードをパソコンに接続した際、録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

表示例

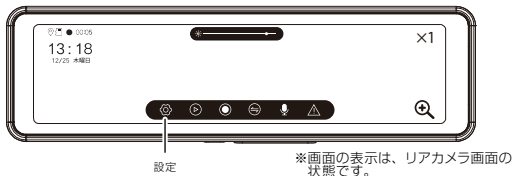


録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

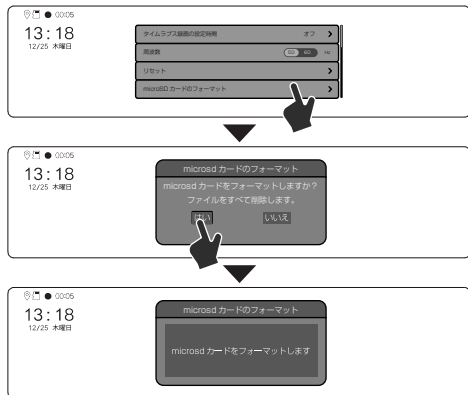
microSD カードのフォーマット

■ フォーマット手順

本機の電源がオンの状態で、「設定」ボタンを押すと「録画停止中」のポップアップが出るとともに録画が停止し、設定メニューを表示します。



設定メニューを上下にスクロールし [microSD カードのフォーマット] を選択、フォーマットメニューが表示されましたら「はい」を選択しフォーマットを実行します。

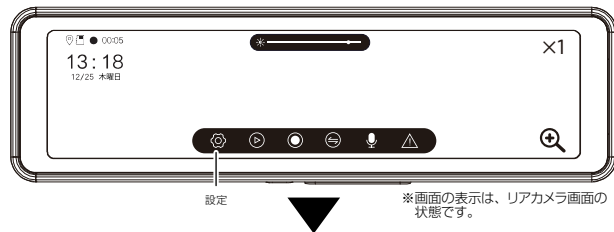


※フォーマットは途中で中止することができません。操作には充分ご注意ください。
※フォーマットが完了するまでmicroSDカードを抜いたり、電源をオフにしないでください。

設定メニュー

■ 設定メニュー表示

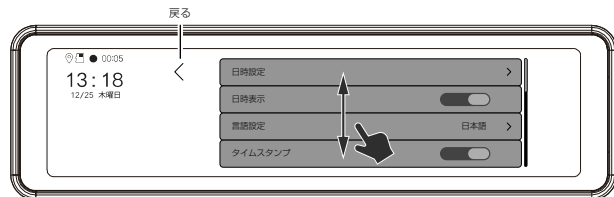
「設定」ボタンを押すと「録画停止中」のポップアップが出るとともに録画が停止し、メニュー画面が開きます。各種設定変更を行えます。



■ メニュー画面

画面のタップ操作で項目を選びます。目的の項目が表示されていない場合、上下にスクロールすると項目が出てきます。

前の画面に戻るには画面上部の【<】(戻る)をタップします。

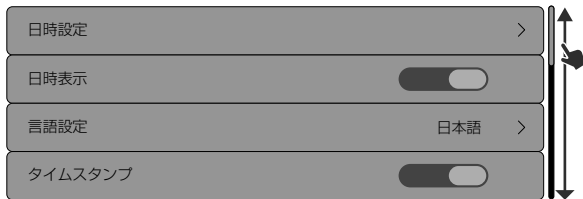


※メニュー画面の状態、無操作が約 20 秒以上続くと自動で常時録画に切り替わります。

設定

■ メニュー画面

変更する項目をタップして選択します。



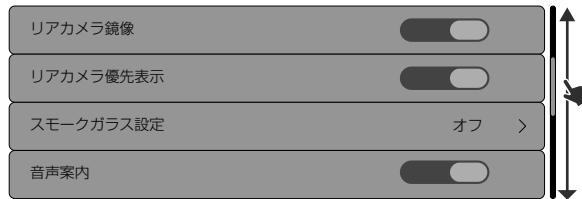
: オン : オフ

- 日時設定
日時の設定ができます。
※GPS信号を受信すると日時が自動で設定されます。
- 日時表示 (初期設定:オン)
画面の日時の表示: オフ (非表示) / オン (表示)
- 言語設定 (初期設定:日本語)
メニューなどの言語設定: 日本語/English
- タイムスタンプ (初期設定: オン)
録画ファイル再生時に、画面内に表示される日時の表示/非表示設定: オフ/ オン

設定

■ メニュー画面

変更する項目を上下にスクロールし、タップして選択します。



: オン : オフ

- リアカメラ鏡像 (初期設定: 鏡像)
リアカメラの表示を設定: 正像 / 鏡像
- リアカメラ優先表示 (初期設定: オン)
液晶画面の優先表示設定: オフ/ オン
- スモークガラス設定 (初期設定: オフ)
リアガラスの色に応じて3段階で、リアカメラ表示の明るさを設定
できます。
オフ : リアガラスに色が付いていない場合に選択してください
Lev1 : リアガラスに薄い色が付いている場合に選択してください。
Lev2 : リアガラスに濃い色が付いている場合に選択してください。
※ガラスの種類によっては、効果が得られない場合もあります。
- 音声案内 (初期設定: オン)
本体の音声案内の設定: オフ/ オン

設定

■ メニュー画面

変更する項目を上下にスクロールし、タップして選択します。



- ・アイコン表示(初期設定:オン)
画面左上アイコン(GPS/SDカード/日時)の表示設定: オフ/オン
- ・操作音(初期設定:オン)
本体操作音の設定:オフ / オン
- ・音量設定(初期設定:5)
本体の操作音量/音声案内の音量の設定:0~10(11段階設定)
- ・Gセンサー感度(初期設定:中感度)
Gセンサー感度設定:低感度/中感度/高感度

設定

■ メニュー画面

変更する項目を上下にスクロールし、タップして選択します。



- ・タイムラプス録画の設定時間(初期設定: オフ)
タイムラプス録画の時間設定 : オフ/2H/4H/6H/12H(⇒P.50)
- ・周波数(初期設定:50Hz)
周波数の設定:50Hz/60Hz
- ・リセット
本体機能を工場出荷時の状態に戻します。
- ・microSDカードのフォーマット
microSDカードをフォーマットします。
- ・ソフトウェアバージョン
本機のシステムのバージョンを表示します。

画面の表示

■ カメラ切り替え

- 画面をタップし画面下の「カメラ切り替え」ボタンをタップすることで切替ができます。



※画面の表示は、リアカメラ画面の状態です。
※リアカメラ表示時のみ右下のアイコンを押すたびに×1⇔×1.5⇔×2 と切り替えが出来ます。

- リアカメラ表示から、カメラを切り替わる度に、【リアカメラ】→【フロント / リアカメラ2画面表示】→【フロントカメラ】と順に切り替わります。

リアカメラ



フロント/リアカメラ2画面表示



フロントカメラ



※「リアカメラ優先表示」を“オン”にしておくことで、2画面表示 / フロントカメラ表示は約10秒でリアカメラ表示に切り替わります。

画面の表示

■ カメラ表示調整

- 液晶の表示は、実際の録画データより表示できる範囲が限られています。液晶パネルを上下にスワイプすることで表示したい部分に調整することが可能となります。
- 画面を元に戻すに上下にスワイプすることでカメラの表示範囲を調整出来ません。但し、画面の上下スワイプは、操作アイコンが非表示時のみ操作が有効です。

リアカメラ



フロントカメラ



※【フロント/リアカメラ2画面表示】ではカメラ表示調整は出来ません。

画面の表示

■ バックギア連動

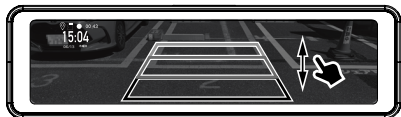
- シフトレバーをバックギア(R)に切り替えると、表示していた位置から、カメラ画角の一番下まで下がります。この時の角度は調整出来ません。



※リアカメラ画面で設定した表示倍率はバックギア連動画面には反映されません。倍率はX1で固定表示です。

■ リアカメラガイドライン

- シフトレバーをバックギア(R)に切り替えると、リアカメラ位置からカメラ画角の一番下まで下がると共に、リアカメラ画面にガイドラインが自動的に表示されます。尚、ガイドラインの調整は出来ません。
- ※カメラを車内に取り付けた場合、通常の車外用バックカメラとは異なり、車両と後方物との距離感が異なりますので接触等にはご注意ください。
- ※本機のリバース線をシフトレバーをバックギア(R)に入れたときに点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)のプラス線などに接続してください。
- ※輸入車等では、バックギア連動に関して特別の配線が必要になることがあります。詳しくは専門業者様にご相談ください。



録画方式

録画方式は常時録画、手動録画、衝撃検知録画、タイムラプス録画があります。

■ ファイル名について

- ファイル名は録画した年月日 + 時分秒 + ファイル種類 + カメラ種類で作成します。

※録画ファイル構成については(⇒P.55)をご確認ください。

260411_110926_FILE_F.TS

yy/年(西暦の下2桁)、 hh/時、mm/分、
mm/月、dd/日 ss/秒

カメラ種類
F: フロントカメラ
R: リアカメラ

ファイル種類

NORMAL : 常時録画

EVENT : 手動録画 / 衝撃検知録画

CCTV : タイムラプス録画

1. 常時録画

本機はお車のエンジンを始動、またはACCがオンし、電源が入ると自動的に常時録画を開始します。開始は音声でお知らせます。1つの録画ファイルは約60秒で作成されます。

※音声案内がオフ、ボリューム設定がオフのときは音声案内はありません。



保存フォルダ : NORMAL

ファイル名 : yyymmdd_hhmmss_FILE_F.TS

録画方式

2. 手動録画

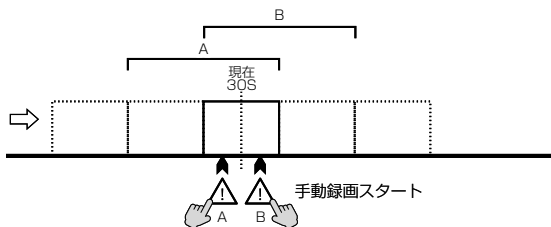
常時録画中に「手動録画」ボタンをタッチすると、手動録画ファイルを作成します。ボタンをタッチしたタイミングが、

- A：1 ファイル(60 秒)のうち、前半(30 秒以内)の場合は
1 つ前のファイルと現在のファイルの 2 ファイル、
- B：1 ファイル(60 秒)のうち、後半(31 秒以降)の場合は
現在のファイルと 1 つ後のファイルの 2 ファイルを手動録画ファイルとして保存します。

手動録画中は画面上の録画マークが黄色に点滅します。

※手動録画中は、画面操作で録画を停止できません。

※手動録画開始時に音声案内します。



保存フォルダ：EVENT

ファイル名：yymmdd_hhmmss_EMER_F.TS

録画方式

3. 衝撃検知録画

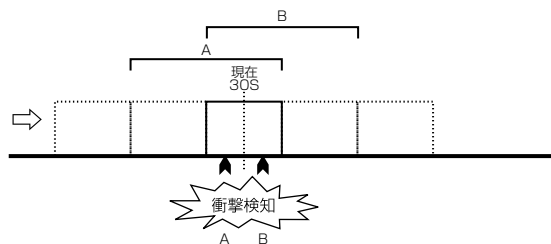
常時録画中に G センサーが衝撃を検知すると衝撃検知録画ファイルを作成します。検知したタイミングが、

- A：1 ファイル(60 秒)のうち、前半(30 秒以内)の場合は
1 つ前のファイルと現在のファイルの 2 ファイル、
- B：1 ファイル(60 秒)のうち、後半(31 秒以降)の場合は
現在のファイルと 1 つ後のファイルの 2 ファイルを衝撃録画ファイルとして保存します。

衝撃録画中は画面上の録画マークが黄色に点滅します。

※衝撃検知録画中は、画面操作で録画を停止できません。

※衝撃検知録画開始時に「ピッ」と鳴ります。(音声案内はありません)



保存フォルダ：EVENT

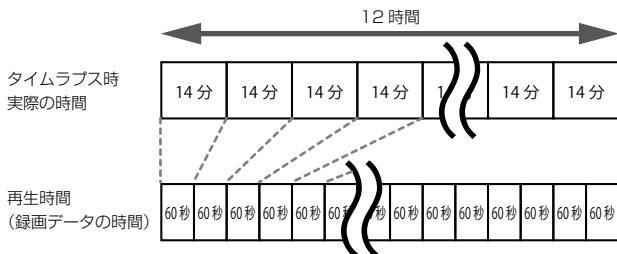
ファイル名：yymmdd_hhmmss_EMER_F.TS

録画方式

4. タイムラプス録画

エンジンを停止して本製品の電源がオフになった後でも、車両バッテリーから電源が供給され、タイムラプス録画を行います。使用する場合は設定が必要です。

※タイムラプス録画とは、撮影するコマ数を少なくし一定間隔で撮影された画像をつなげ合わせることで、早送り再生したような動画を録画再生できる機能です。



保存フォルダ : CCTV

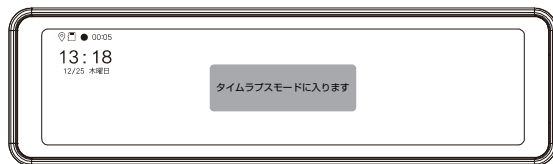
ファイル名 : yymmdd_hhmmss_CCTV_F.TS

録画方式

4. タイムラプス録画 (つづき)

エンジン停止 (ACC オフ) から約3秒後に下記案内「タイムラプスモードに入ります」が表示され、表示が消えると共にタイムラプス録画を開始します。

※エンジン停止 (ACC オフ) から約8 秒間は常時録画が継続されます。



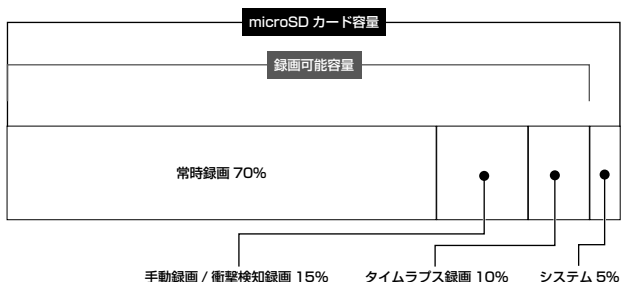
⚠ タイムラプス録画時の注意

- タイムラプスの設定が必要です。
- タイムラプス録画の設定時間 (初期設定 : オフ)
駐車中に録画を行う場合は 2H/4H/6H/12H から時間を設定します。
- タイムラプス中に (設定時間内に)、車両のエンジン始動 (ACC オン) を行うと動作は停止し、録画設定時間はキャンセルされます。
- タイムラプス中は車両バッテリーを使用するため、車両バッテリーへの負担が掛かります。定期的に車両バッテリーの点検を行ってください。
- タイムラプス録画中、車両バッテリーの電圧が 12.3V 未満になると、録画設定時間に関わらず動作を停止します。また、動作が停止した場合は、録画設定時間はキャンセルされます。
- 車両バッテリーの充電状況や劣化などにより起動しない場合や、動作を停止する場合があります。
- 本機の温度が動作範囲 (-20℃~65℃) を超えると動作を停止する場合があります。
- 車両のバッテリー 上がりに関して、弊社は一切の責任を負いません。

録画可能容量

■ 録画可能容量について

- microSD カードの容量から、システム予約を引いた残りが録画可能容量となります。
- 録画可能容量の約70%が常時録画、約15%がイベント録画（手動録画/衝撃検知録画）、約10%がタイムラプス録画、システムが5%の容量となります。



■ タイムラプス録画 録画時間目安

1 ファイルあたりに記録される実際の時間（記録時間）と録画データ自体の長さ（再生時間）は下記を参考にしてください。

設定時間	カード容量	実際の時間	録画ファイルの時間	ファイル数	合計記録時間
2H	32GB	14分	60秒	約9	約120分
	64GB				
	128GB				
4H	64GB			約18	約240分
	128GB				
6H	64GB			約26	約360分
	128GB				
12H	128GB	約43	約594分		

※指定した設定時間が、全て録画できないカード容量は記載しておりません。

※各録画ファイルの時間は映像の状況、録画環境によって変動しますので参考となります。

録画可能容量

■ microSD カード容量別録画時間

microSD カード容量	録画時間		
	常時録画	イベント録画	タイムラプス録画
32GB	約74分	約14分	約140分
64GB	約148分	約29分	約294分
128GB	約297分	約60分	約594分

・各録画時間は映像の状況、録画環境によって変動しますので参考となります。

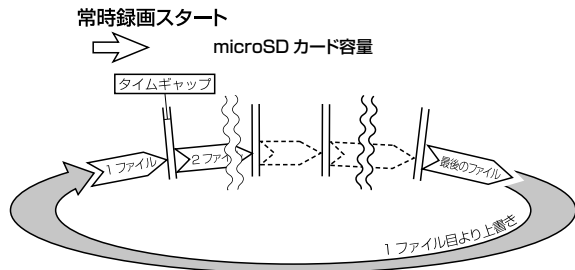
・イベント録画は手動録画と衝撃検知録画の合計です。

ファイル構成とタイムギャップ

■ ファイル構成

録画中は設定された時間毎に録画ファイルが作成されます。

microSD カードの常時録画容量がいっぱいになった場合は、古いファイルから順次上書きされます。



※ 1 ファイル分の録画時間に満たない状態で電源を切った場合には、その時点までのファイルが作成されます。

※ 大切なファイルは上書きされないよう、バックアップを作成してください。

■ タイムギャップ

タイムギャップ（ファイル間の無録画時間）は理論上約 0.1 秒あります。

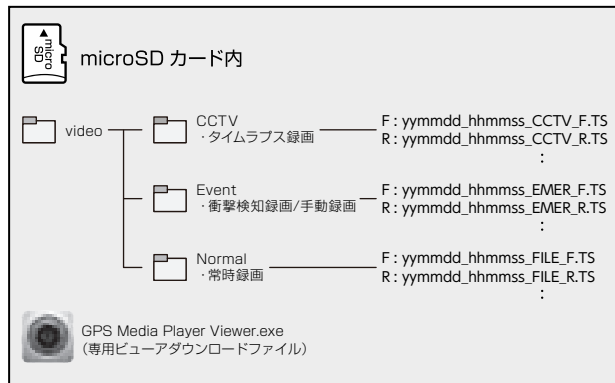
ファイルの録画完了から新しいファイルに録画を開始するまでにタイムギャップが発生します。その間は録画はされません。

※ データ保存のためには電源を切り、LED が消灯してから microSD カードを抜き取ってください。

※ 実際のタイムギャップは約 0.1 秒より短くなる場合があります。

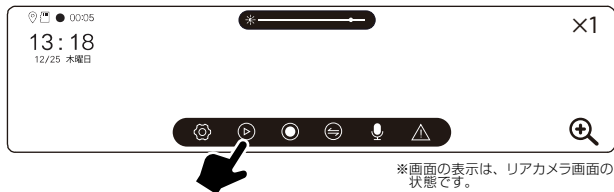
microSD カード内のファイル構成

■ 録画ファイル構成



ファイルの再生

本機で録画したファイルを再生できます。画面下のアイコンから「再生」ボタンをタップすると録画が停止し、【再生メニュー】が表示されます。



■ 再生メニュー画面

再生したい録画ファイルの種類を「録画ファイルアイコン」と「フロント / リアカメラ」から選択します。表示された録画ファイルの中から再生したいファイルをタップします。前の画面に戻るには左上の「<」を押し戻ります。



□: 常時録画

📷: 衝撃検知録画 / 手動録画

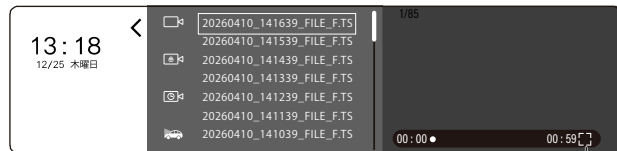
🕒: タイムラプス録画

📹: フロントカメラ / リアカメラ

ファイルの再生

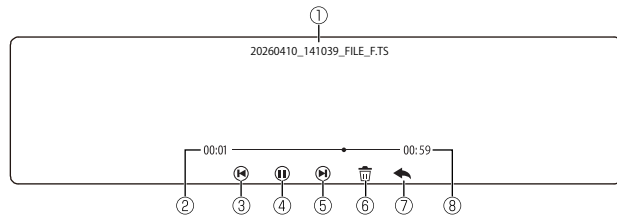
■ 再生画面

再生したいファイルを選択すると、右の画面に表示され再生が始まります。



画面拡大

『拡大画面』ボタンを押すと画面全体で見る事が出来ます。再生が終わると、再生メニュー画面に戻ります。ファイルの再生中は再生操作が出来ます。



①ファイル名

②再生時間

③戻る（ひとつ前のファイルに戻ります。）

④再生 / 一時停止

⑤進む（次のファイルに進みます。）

⑥ファイル削除


※ファイルの削除が完了すると、再生メニュー画面に戻ります。

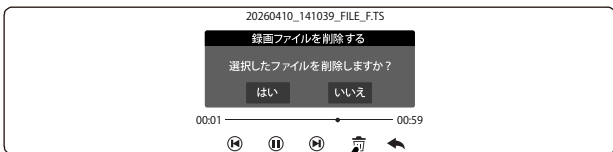
⑦再生メニュー画面に戻る

⑧録画時間

ファイルの削除

■ ファイルを削除するには

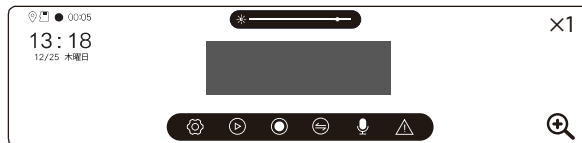
ファイル選択後、再生画面の下部にあるゴミ箱アイコン「」をタップすると削除できます。削除実行ボックスが表示されましたら「はい」を選択し実行します。また、フロントカメラのファイルを削除するとリアカメラのファイルも同時に削除されます。



画面の表示

■ ポップアップ表示

- 操作内容や手順に応じてポップアップ表示がでる場合があります。画面の表示に応じて対応してください。



ポップアップ	どんな状態の時に？
microSD カードがありません。 microSD カードを挿入してください。	microSD カード未挿入状態で本体を起動した時
microSD カードが取り外されました。 microSD カードがありません。 MicroSD カードを挿入してください。	動作中に microSD カードが抜かれた場合。
microSD カードをフォーマットしますか? ファイルをすべて削除します。 はい	フォーマットされていない microSD カードが挿入された場合。
microSD カードをフォーマットしますか? ファイルをすべて削除します。 はい/いいえ	手で microSD カードをフォーマットする場合。
microSD カードをフォーマットします。	フォーマット開始時。
microSD カードをフォーマットしました。	フォーマットが正常に完了された時。
SDカードエラー	カードのフォーマットが失敗された時、 エラーの microSD カードが挿入された時
現在のファイルを保護します。	衝撃を検知した時
手動録画を開始します。	手動録画ボタンを押した時
See You !	ACC-OFF してシャットダウン時
タイムラプスモードに入ります。	タイムラプス設定がオン状態で、 ACC-OFF 後タイムラプス録画に入る時

microSD カードをパソコンに挿入した時の注意点

本機で使用している microSD カードを、録画データの確認等でパソコンに直接挿入や SD カードリーダーライターに挿入した際に、以下の様なポップアップがパソコンに表示される場合があります。

これは、専用ファイルシステムを採用している為であり、SD カードに問題が起きたわけでは有りません。

またパソコンの機種により表示されるもの、されないものもあります。表示された場合は、いずれも右上の『×』を押して頂き表示を消してください。

この“問題”、“修復”を実行してしまうと、録画されたデータが消えてしまう恐れがありますので注意願います。



専用ビューア

ビューアソフトでは microSD カードに保存された映像と、走行した位置や G センサー情報の確認ができます。

本機で録画した映像は一般の動画再生プレーヤーでも再生できますが、走行位置や G センサー情報は表示されません。走行した位置を確認するには専用ビューアが必要です。

専用ビューアのダウンロードファイルは、本機に挿入した microSD カード内に自動的に作成されます。

※走行した位置を確認するにはインターネットの接続環境が必要です。接続していないときは地図が表示されません。

● 動作条件

対応 OS	Windows 11(64bit)
CPU	Intel Core i5 以上
GPU	DirectX 9.0c 以上が動作すること
メモリー	8GB 以上
HDD 空き容量	4GB 以上
ディスプレイ	WXGA (1280×768) 以上
サウンド	Windows で動作可能な再生機能
その他	<ul style="list-style-type: none">・インターネット接続環境・microSDHC/SDXC カードを接続可能なメモリーカードリーダー、ライター

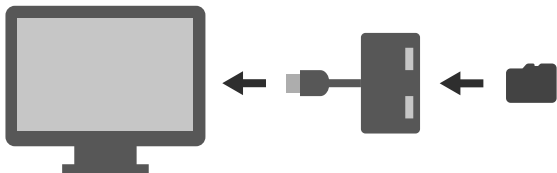
※条件を満たしたすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

※お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。

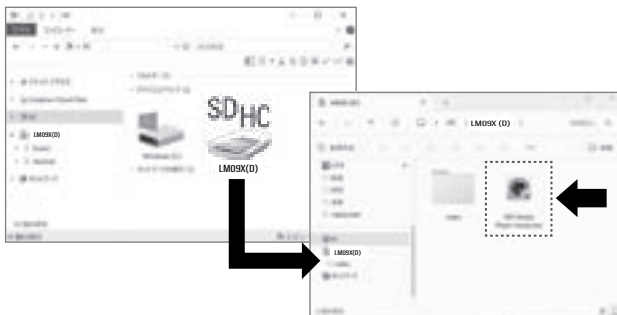
専用ビューア

■ 専用ビューアをインストールする

1. パソコンに SD カードリーダーライターを接続します。
 - ※ 使用方法はリーダーライターの取扱説明書をご確認ください
 - ※ パソコンに直接 SD カードを接続できる場合はリーダーライターは必要ありません。



2. SD カードリーダーライターに microSD カードを挿入します。
 - ※ 必要に応じて同梱の SD カードアダプターを使用してください。
3. 専用ファイルシステムを採用している為、自動起動しません。エクスプローラーからリムーバブルデスク [LM09X] を選択してください
4. リムーバブルディスクを開き、ダウンロードファイルをダブルクリックし、PC のガイダンスに従い、インストールします。



専用ビューア

■ 専用ビューアをインストールする

5. ファイルをダウンロード後、セットアップウィザードが表示されますので、内容を確認して「Next」をクリックします。以降は画面の指示に従い、インストールを進めます。



6. インストールが終わるとパソコンのデスクトップにショートカットアイコンが作成されます。



ビューアソフト
ショートカットアイコン

専用ビューア

■ 操作画面の構成



※ファイルリストの表示内容は例です。

1. **再生画面**
ファイルを再生すると映像が表示されます。(初期設定は 2 画面です)
2. **ファイルの読み込み**
プレイリストに表示するファイルを選択します。(⇒P.68)
3. **設定**
再生画面数、再生スピード、言語、地図の種類等を設定します。
※再生画面数は、変更する度にファイルを読み込まなければいけません。
4. **バージョン情報**
クリックすると、バージョンを表示します。
5. **ファイル名表示**
再生中のファイル名を表示します。
6. **再生画面の拡大**
再生画面のみが拡大されます。
7. **再生カメラの表示**
再生しているカメラを表示します。
フロント：フロントカメラ、リア：リアカメラ

専用ビューア

■ 操作画面の構成 (つづき)

8. **カメラ切り替え**
再生画面に表示するカメラ映像を切り替えます。
押す度にフロント / リアが切替わります。
(1 画面表示の時のみ表示されます)
9. **再生位置**
ファイルの再生箇所を表示します。
10. **前のファイル**
プレイリストで選択されている前のファイルを再生します。
11. **10 秒戻る**
ファイルの再生されている位置を 10 秒戻します。
12. **再生 / 一時停止**
プレイリストで選択されているファイルを再生します。
13. **10 秒早送り**
ファイルの再生されている位置を 10 秒早送りします。
14. **次のファイル**
プレイリストで選択されている次のファイルを再生します。
15. **画面の保存**
ビューアに表示されている映像を画像として保存します。
(⇒P.65)
16. **連続再生**
選択したファイルの再生が終わると次のファイルが再生されます。
17. **映像の表示倍率**
画面内に表示している映像の表示倍率を設定できます。
×0.5 / ×1.0 / ×1.5 / ×2.0
18. **音量**
バーをクリックしたまま上下操作で再生音量を調整します。

専用ビューア

■ 操作画面の構成 (つづき)



※ファイルリストの表示内容は例です。

⑱ 速度表示

GPS 信号から算出した速度を表示します。
※実際の速度とは異なることがあります。

⑳ 緯度経度表示

GPS で受信した、自車位置の緯度経度を表示します。

㉑ G センサーグラフ

G センサーが記録したデータを表示します。

㉒ 地図の更新

表示している地図の更新を行います。

㉓ 走行位置表示

インターネットの地図上に走行位置を表示します。
※インターネットの接続環境が必要です。接続していないときは表示されません。
※GPS 衛星からの信号の受信状況によって、実際に走行した位置と地図上の位置にズレが生じたり、正しく表示されない場合があります。
※位置情報が記録されていないファイルを再生した場合は表示されません。
GPS 信号受信についての注意事項は (⇒P.11) をご確認ください。

㉔ プレイリスト

読み込んだファイルが表示されます。
※プレイリストにはフロントカメラのデータのみ表示されます。

専用ビューア

■ 動画の再生

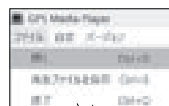
本機で録画した映像を専用ビューアを使い再生します。

1. ドライブレコーダー本体から抜いた microSD カードを、付属の SD カードアダプターやカードリーダーなどを使用してパソコンに挿入します。
2. デスクトップの「GPS Media Player」のショートカットアイコンをダブルクリックして、専用ビューアを起動させます。



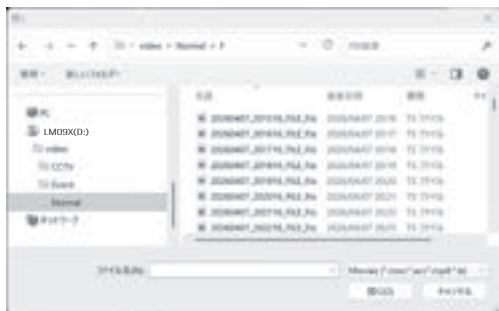
← ビューアソフト
ショートカットアイコン

3. 左上の「ファイル」→「開く」をクリックします。



専用ビューア

4. ダイアログが表示されますので、読み込みたいメディアからファイルを選択します。フォルダーの選択は出来ませんので、必ずファイル名を選択してください。ファイルを1つ選択すればフォルダー内のファイルが全て読み込まれます。フロントカメラの映像ファイルを選択すれば、リアカメラの映像も再生されます。



5. microSD カード内のファイルが読み込まれます。ビューアのプレイリスト内にファイルが表示されますので、再生したいファイルを選択して、再生をクリックします。

専用ビューア

■ 画面の保存

ビューアに表示されている画面を画像として保存します。

1. 再生中、または一時停止中に「画面の保存」をクリックするとダイアログが表示されます。



*ファイルリストの表示内容は例です。

画面の保存

2. 保存先を決め、ファイル名を入力します。ファイルの種類を選択して、保存をクリックします。ファイル名にはフロントが表示されていますが、フロント/リアが同時に保存されます。



専用ビューア

■ バージョンの確認

左上の「バージョン」をクリックするとバージョン情報が表示されます。



※ファイルリストの表示内容は例です。

MEMO

製品仕様

本体

録画ファイル	常時録画 / 衝撃検知録画 / 手動録画 / タイムラプス録画	
録画時間 (1ファイル)	常時録画	60秒
	衝撃検知録画	0~30秒の間に起きたイベント 前のファイル(60秒)+現在のファイル(60秒) 31~60秒の間に起きたイベント 現在のファイル(60秒)+後のファイル(60秒) ※1
	手動録画	
	タイムラプス	60秒
画面サイズ	10.66インチ タッチパネルディスプレイ	
音声録音	オン / オフ 切り替え可能	
GPS	有り (内蔵 : みちびき対応)	
Gセンサー	有り (オフ、低感度 / 中感度 / 高感度の3段階レベル調整)	
スモークガラス設定	オフ / Lev1 (ガラスの色薄い) / Lev2 (ガラスの色濃い)	
メモリーカード	microSDHCカード : 32GB microSDXCカード : 64~128GB スピードクラス CLASS10以上 ※2	
電源電圧	車両側入力電圧 : DC12V (6.5 ~ 18V) / DC24V (18 ~ 30V) (付属の車両直結用電源ケーブル使用)	
	本体入力電圧 : DC5.0V (DC4.6 ~ 5.5V)	
消費電流 (フロント/リアカメラ) 接続時	常時録画中	DC12/24V : 約980mA/480mA 最大約1440mA/700mA
	タイムラプス中	DC12/24V : 最大約610mA/310mA

※1 衝撃の検知、手動録画は、タイミングによって録画時間が異なります。

※2 上記以外の microSD カードは使用できません。すべての microSD カードの動作を保証するものではありません。

製品仕様

本体 (つづき)

サイズ	約 255(W)×84.4(H)×41.9(D)mm
質量	約 393g
録画方式	H.264(,TS)
動作温度範囲	-20℃~+65℃

※1 衝撃検知録画、手動録画は、タイミングによって録画時間が異なります。

※2 すべての microSD カードの動作を保証するものではありません。

※3 上記以外の microSD カードは使用できません。

フロント / リアカメラ

フロントカメラ	センサー	CMOS 約200万画素
	レンズ画角	水平 : 110° / 垂直 : 59° / 対角 : 131°
	最大記録画角	水平 : 100° / 垂直 : 53° / 対角 : 120°
	F値 / 露出補正	2.0 / WDR
リアカメラ	センサー	CMOS STARVIS 約200万画素
	レンズ画角	水平 : 115° / 垂直 : 61° / 対角 : 136°
	最大記録画角	水平 : 115° / 垂直 : 60° / 対角 : 135°
	F値	1.8 / HDR
録画サイズ	Full HD (1920×1080P)	
フレームレート	フロント : 27.5fps / リア : 55fps	
サイズ	フロント	約 55(W)×37(H)×41.5(D)mm
	リア	約 41(W)×23.9(H)×31.9(D)mm
質量	フロント : 約 46g / リア : 約 90g	
動作温度範囲	-20℃~+65℃	

保証書

■ 保証規定

- 取扱説明書の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障個所の修理をさせていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添えてお申し出ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
- 海外で使用された場合、あるいは不当な改造については当社は一切の責任を負わないものとします。
- 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、または送付される場合の送料、取り付け、取り外し費用及び諸掛かりはおお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段(簡易書留や宅配など)をご利用ください。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書に保証期間、品名、販売店、お買い上げ日の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損害の場合。
 - お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災事変、事故、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - 本製品に接続している当社指定以外の機器および商品に起因する故障および損傷。
 - 正常なご使用方法でも消耗品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
- ご不明の点は、お買い上げ販売店にご相談ください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan.)

保証書 (書き込み欄)

持ち込み修理

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上お買い上げの販売店または、株式会社 SKYcreation に修理をご依頼ください。本書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。

品名	ミラー型ドライブレコーダー
機種名	SKY-LM09X
保証期間	お買い上げ日より 3 年間 (本体) お買い上げ日： 年 月 日
販売店名	
住所	
店電話	

ご販売店様へ

この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡してください。

お問い合わせ先

株式会社 SKYcreation

住所：〒194-0021 東京都町田市町中1-21-16 エステート中町2-D



電話でのお問い合わせ

TEL : 03-6435-7573

受付時間：平日 10 時～12 時 / 13 時～17 時
(土日祝日と弊社指定休業日は除く)



LINEでのお問い合わせ

LINE 公式アカウントから、お問い合わせをいただけます。
オペレーターがサポートしますので、お気軽にご利用ください。

【本サービスご利用時の注意事項】

- LINE アプリのインストールが必要です。
 - 本サービスでは、LINE 音声通話 / ビデオ通話での対応は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。
 - オペレーター一回答時間
- 使い方 / 修理窓口：受付時間：平日 10 時～12 時 / 13 時～17 時
(土日祝日と弊社指定休業日は除く)

ご利用方法

LINE アプリがインストールされたスマートフォンなどの携帯電話から、以下の「二次コード」を読み取ってください。

